



広報

川越

No. 806

平成5年1月10日





新年にあたって

川越市長 一合夜

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
市民の皆様には、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

まず、日ごろの市政に対するご理解あるご協力に深く感謝を申し上げるしたいであります。

昨年は、国際的に平和協調気運が高まる中でスペインのバルセロナでオリンピックが開催され、各国の融和が図られました。一方経済面では、世界的な不況に悩まされめぐるしく変動した年であります。

このような情勢の中で川越市におきましては、皆様のご協力をいただき順調に推移いたしました。

特に昨年は、市制施行七十周年の大きな節目に接しまして、私は、この記念すべき年を市民の皆様とともに祝い、市政の一層の発展を期するため、市制施行七十周年記念事業のテーマを「未来をつくる緑と文化かわごえ70」と定め、数多くの記念行事を実施いたしました。各種市民団体等の皆様方には、記念行事の開催にご協力いただき改めて感謝の意を表するだいあります。

二十一世紀を間に控えた今日、情報化、国際化、高齢化等が急速に進展し、社会環境が大きく変ぼうを遂げております。私は、市政運営の基本的な考え方といたしまして、こうした状況を踏まえ適切に対応しながら地域の特色を生かしてまちづくりを推進し、市民福祉の増進を図ることが肝要であると考えております。そして、川越市総合計画に基づき、先人の築いた香り高い文化や歴史的遺産を大切にしながら魅力と風格のあるまちづくりに取り組んでおるところであります。

今、このような観点に立って、さまざまな事業に取り組み、生活、都市環境の整備に鋭意努力をいたしておりますが、この機会に市政につき若干ご報告申し上げたいと存じます。

昨年は、長期にわたり継続事業として進めてまいりました川越運動公園事業のうち陸上競技場が完成し皆様にご利用いただいております。続いて体育館の建設に着手しており、さらにテニスコート等の建設にあたります。

また、蔵づくりの町並みですばらしい歴史的遺産を持つ一番街通りの電線地中化を関係各位のご協力をいただき実現いたしました。

さらに学校施設の整備充実のため、大規模改善事業、防音事業等の教育環境の改善を図りました。

文化面においては、市民会館「やまとき会館」が完成いたしました。また、地域文化活動の拠点施設として市の東西南北の地域にプロックセンター等の建設を計画し、すでに西文化会館はご利用いただいているところであり、現在南

平成八年度に百五十メートル級ビルが完成予定

(仮称)西部地域産業文化センター 基本構想まとまる



西部地域産業文化センターの建設予定地

敷地面積二・四ヘクタール
(仮称)西部地域産業文化センターの建設予定地は、新宿町一丁目地内。敷地面積は、現在県立図書館・福祉センター・南公民館がある県有地約〇・八ヘクタール、ゲートボール場がある市有地約〇・七ヘクタール、今後買収などを行っていく付近の民有地約〇・九ヘクタールを合わせ、約二・四ヘクタールとなる予定です。

高さ百五十メートルのビル

建物は、敷地中央にオフィスを中心とした百五十メートル級(地上三十四、五階)の高層棟、その周囲は公共施設を中心とした低層棟。

高層棟は、大宮市・ソニックシティの高さ百

三十七メートル(地上三十一階)を抜き、県内

導入する機能は、産業振興、文化振興、国際交流の三本柱。内容は、左記のようなものが考えられます。これらは、民間活力を最大限活用することにより、相互に補完しあい、相乗効果を發揮することを目指しています。

①産業振興機能：インテリジェントオフィス、サテライトオフィスなどの郊外型オフィス、

地域還元や企業の文化戦略を図るショールーム、国際会議・レセプションができるホ

テル、会議・研修、異業種交流などを図る企

業間交流プラザ、相談室、科学館、水族館、銀行、信用金庫、商工団体事務局、県川越消費生活センターなど

平成六年度着工、八年度完成

問い合わせ：総合政策課 04-8819-2424

部地域を対象に(仮称)南プロックセンターの建設を行っております。

最大級の規模となります。また、駅側交差点

前に広場、四周に緑地、地下駐車場なども設けられます。これらは、まちづくりの先導的な役割としての景觀、団体住民のシンボル性、「緑豊かで、ハイテク」なイメージの創出、周辺道路の整備などを考慮して行われます。

導入する機能は、産業振興、文化振興、国際交流の三本柱。内容は、左記のようなものが考えられます。これらは、民間活力を最大限活用することにより、相互に補完しあい、相乗効果を発揮することを目指しています。

②文化振興機能：放送局、貸しスタジオなど

のAV・音楽スタジオ、デザイン・ファッ

ション系の専門学校、CD・ビデオ鑑賞などができるヒーリングサロン、インドア・

スポーツクラブ、ディスコ、ライブハウス、

年齢層による多目的ホール、音楽堂など

のA・V・音楽スタジオ、デザイン・ファッ

ション系の専門学校、CD・ビデオ鑑賞などができるヒーリングサロン、インドア・

スポーツクラブ、ディスコ、ライブハウス、

平成六年度着工、八年度完成

建設事業は、県と市、民間企業との共同で行う方針です。施設建設の事業主体は民間企業となり、提案競技方式(事業コンペ方式)により民間事業者が選ばれます。施設完成後は、公共と民間で床を区分所有し、県と市は公共

床(約二五パーセント)を取得します。これは、限られた財源の中で公益性を最大限發揮できるように、民間活力の活用を図つていいこうとするものです。

今後のスケジュールは、平成五年度＝仮

地設計、荒設計、募集要項策定＝平成六年度＝事業主体の決定、建設工事着手＝平成七年

度＝工事施工、運営管理法人の設立＝平成八年度＝完成、オープン、記念事業の実施とな

次に下水道整備につきましては、生活環境施設として極めて重要であり、皆様からのご要望も多く、重要施策として推進しており、平成七年度には市街化区域内の下水道整備率一〇〇パーセント達成に向け努力しております。

続いて防災関係であります。災害時等に正確な情報をいち早くお伝えするため防災行政無線放送施設(固定系)設置事業を進めてまいりまして、平成四年度で全市域完成の運びとなりました。

次に環境対策の中で廃棄物について申し上げますと、近年ご承知のとおり物質的な豊かさによる使い捨ての傾向を見直し、資源の再利用化を図る施策が求められております。現在建設中のリサイクルセンターは、平成四年度中に完成いたしますのでゴミの減量化、資源化に役立つものと期待しております。

市制施行七十周年記念建設事業の桜づつみモデル事業につきましては、地元の皆様方のご理解により、国と協力して、小ヶ谷地先の入間川右岸堤防の強化を図り桜を植樹し、自然を生かした緑と潤いのある憩いの場を造成中でござります。

さらに二十一世紀をくらんだ広域的なまちづくりの展開として「キュー・ビックプラン21」に取り組んでおります。これは、川越、狭山、坂戸、鶴ヶ島、日高、川島の五市一町を一つの圏域として、自然を生かした新産業文化都市圏をつくります。またJR・東武東上線川越駅西口に(仮称)「西部地域産業文化センター」の建設が決定し、着々と準備を進めているところであります。

また埼玉川越総合地方卸売市場等も着実に事業が進行しております。今後本市の発展に大いに役立つものと期待しております。

本市は市制施行当時の人口、三万三百余人、そして現在は三十万八千有余人を数えるまでになり、激動する七十年間の歴史の中で県西部地域のリーダー都市として産業、経済、文化等の中心的役割を果しております。

そして今、本市は、二十一世紀に向けて「明るい未来をつくる緑豊かな国際性のある文化都市」を目指に全力で取り組んでおります。

私は本年二月に任期満了を迎ますが、今後も市民本位の市政を念願するとともに、市政運営の間に賜りました限りないご厚情とご支援に対しまして、衷心から感謝申上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、ごあいさつといたします。

水道管にも温かい思ひやりを

気温がマイナス四度C以下になると、水道管が凍つたり、破裂したりします。特に多いのは、水道管がむき出しになつたり、風が当たりやすいところです。

しまつた!ということがないよう、水道管にも温かい思ひやりをお願いします。

問い合わせ…水道管理課 ☎ 23-3001



水道管と蛇口に保温材として、布や毛布などを巻いてください。保温材が濡れてしまつては、効果がありません。ビニールなどを巻くこともお忘れなく。

(水道水が凍つて出ないとき)

蛇口の上にタオルなどをかぶせて、ゆっくりとぬるま湯をかけて解かします。熱いお湯をかけると、管や蛇口が破裂することもあります。ご注意ください。



メーターボックス内にある止水栓を締め、破裂した部分に布かテープを巻き、応急手当をしてください。修理の依頼は、市指定工事店か市指定上下水道協同組合（☎ 24-4667）へ。

初雁文化章受章者3人展

市立博物館
☎ 22-5399

初雁文化章は、日本文化の発展に大きく貢献し、郷土の誇りとなるべき功績をあげた方に贈られる表彰です。

今回市立博物館で開催される「初雁文化章受章者3人展」では、これまでに初雁文化章を受章した次の3人の方々の作品を展示します。

小林斗盦さん（篆刻家）

大正5年、川越に生まれる。日中古印を研究し、古典主義に準拠した印の近代性を追求、書篆刻の分野で評価が高い。昭和51年日展文部大臣賞受賞、同59年恩賜賞、日本芸術院賞を受賞する。現在、日展の理事。昭和59年12月1日初雁文化章受章。

大澤史峰さん（書家）

大正5年、秩父市に生まれる。埼玉師範を卒業、教員のかたわら書家を志す。昭和24年日展入選、同46年日展特選、同53年日展委嘱となり審査員を歴任。昭和62年12月1日初雁文化章受章。平成元年5月26日没。

相原求一朗さん（洋画家）

大正7年、川越に生まれる。川越商業学校を卒業。絵画の道を志す。昭和38年・40年に新制作協会展新作家賞を受賞。北海道をテーマにした詩情豊かな作品が有名。現在、新制作協会会員、日本美術家連盟委員。平成4年12月1日初雁文化章受章。

都市をデザインする

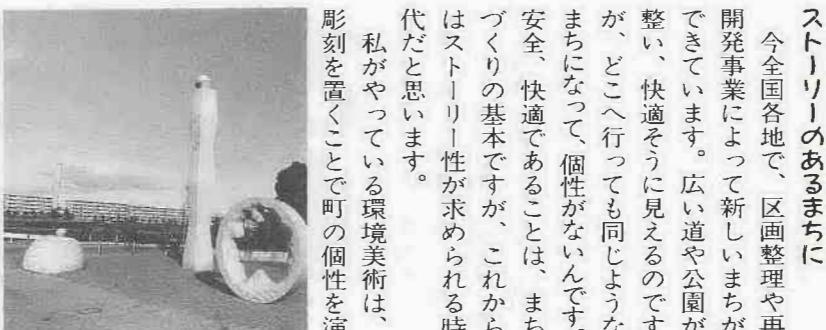
都市計画課
都市景観係
☎ 内線 555

10

マチを読み込む作業が大切



関根伸夫さん
(彫刻家)



出することを目的の一つとしています。川越の御伊勢塚公園のカッパのモニュメントは、この付近の河童伝説に基づいて作られたものです。新しくこのまちの住民になった人に、自分のまちにこんな伝説があるということが知つてもうことを意図したわけです。

読み込む作業で見えてくるまちづくりはいくつかのプロセスを経て行われるものですが、まちが最もも持つている地形、歴史開発事業によって新しいまちができる。広い道や公園が整い、快適そうに見えるのですが、どこへ行つても同じようなまちになつて、個性がないんです。安全、快適であることは、まちづくりの基本ですが、これからはストーリー性が求められる時代だと思います。

私がやつている環境美術は、影刻を置くことで町の個性を演じています。個性を演じることができます。個性を読み込んでいきましょう。まちづくりの方向性が見えてくるはずなんです。川越の個性として、路地や川がありますが、狭い道をただ広げることを考えるのではなく、狭いなりに楽しい空間にするなどを考えてもいいし、川をまちづくりの基本に据えてもいい。川を見つめながらまちをつくついたら、穏やかな表情のまちになつていくのではないか。

お知らせパック

催し

● 大東南公民館の催し

大東南公民館 ☎ 42-0498

人形劇鑑賞会

どんぐり座による人形劇「どんぐりころころ」ほかを公演。

日時：1月23日(土) 午後1時30分～2時10分 定員：先着百人 申し込み：1月27日(火) 午後5時までに大東南公民館へ（電話可）

日時：1月24日(日) 午前8時～10時（売り切れしだい終了）

市立図書館の催し

市立図書館 ☎ 22-0559

農業ふれあいセンター ☎ 26-16551

日時：1月24日(日) 午後2時～3時30分 対象：市内在住か在勤の成人 百人

テーマ：もう一つ別の生き方 講師：エッセイスト・木村治美さん 日時：1月24日(日) 午後2時～3時30分 対象：市内在住か在勤の成人 百人 ウォルト・ディズニーの「リ

入れ参加業者の登録
2/10-26

契約課 ☎ 内線 511

川越市が発注する

物品購入や製造、建設工事などの入札参

加業者の登録受け付

けを行います。

提出期間

* 土・日曜日、祝日

午前9時～午後4時

保留地の公売

三芳町竹間沢第一土地区画整理事業の保留地（県道浦和所沢線沿い、国道254号と東武東上線の間のあたり）を公売します。
受付日…1月26日(火)～2月3日(火)(土・日曜日を除く)
現地案内日…1月26日(火)と27日(水)の午前10時と午後2時(4回)
面積と価格…①約1,080平方メートル 392,942,520円
②約859平方メートル 373,291,272円
③約1,132平方メートル 409,119,256円
用途地域…工業地域(地区計画あり)
公売方法…公開抽せん(2月5日(金)、午前10時から)
問い合わせ…三芳町竹間沢第一土地区画整理組合 ☎ 59-1688

第39回文化財防火アド

社会教育課 ☎ 内線 384

同和対策課 ☎ 内線 507

光を求め人権写真展

消防活動の一環

放運動の歩みをたどる写真展

70年の解

70年の

- 川越市役所 ☎24-8811
健康課管理係 (内線252)
予防係 (内線254)
保健指導係 (内線257)
- 保健センター ☎24-8611
- 川越保健所 ☎24-0380

けんこう



ちっちゃん笑顔
仲良しでいようね
松(まつ)木(き)優(ゆ)太(た)くん
(3歳・砂(さな)新(しん)田(た)2)
カ月(かつき)紀(き)由(ゆ)砂(さな)ちゃん
(3歳・砂(さな)新(しん)田(た)4)

●赤ちゃん教室

保健婦による赤ちゃんの育て方と母親どうしの交流など。

日時…2月2日(火)、午後1時30分～3時30分
会場…大東公民館 対象…生後2～3ヶ月児の第一子とその親 定員…先着20組
持ち物…母子健康手帳とバスタオル 申し込み…1月18日(月)、午前10時から電話で健

康課保健指導係

●すくすく教室

保健婦と歯科衛生士による楽しい育児教室、相談にも応じます。

対象…平成4年3月～4月生まれの子 持ち物…母子健康手帳 申し込み…1月21日(木)、午前10時から電話で保健センター

●貧血改善教室

そのままでおくと恐ろしい結果を招くこともある「貧血」を改善しましょう。

月日 時間 内容 担当

2月12日(金)

2月16日(火)

2月17日(水)

西文化会館

保健センター

高階南公民館

40人

40人

40人

午前10時～11時30分

(申込み時に予約)

飴作りは夢作り

素朴な手作り菓子のムードが漂う菓子屋横丁は、別名「飴屋横丁」といわれたほど飴作りが盛んでした。遠く昭和初期の最盛期には、七十・八十軒の店が軒を並べたとも。現在、十五軒ほどの店が並ぶ横丁は、少し感覚の味わいを求める観光客でにぎわっています。ここで、昔ながらの手作り飴を売っているのは、久保田一郎さん(56歳・元町二丁)。特に熟練を要する「組み飴」には、切り口に小さな“夢”があるようです。

菓子屋横丁で見られる飴は、ざつと数えて三十種類以上。中でも金太郎飴に代表される、色の違う飴を組み合わせて作る「組み飴」

には、熟練した飴職人の腕の冴えが見られます。

久保田一郎さんは、飴作り四十一年。店に並ぶ飴は、すべて自家製。

現在、「組み飴」

を作っているのは、

県内でも久保田さ

ん一人とか。

作り始めたのは、昭和五十八年。若

いころ、先代の父・新吉さんの助手を

して覚えていたの

で、自分の子どもた

ちに見せるために

作りました。それ

以来、続けていま

す。

この作業を手伝

う奥さんの西さん

(52歳)と近所の井上博詞さん(67歳・元町二丁)。この三人の呼吸がぴたり合わないと

「組み飴」はうまく

水飴と砂糖を混ぜた十キロの液を約四十分ほど煮詰めます。冷却板に移し、香料を入れて香り付け。引き機にかけ、伸ばしては畳むといふ作業を繰り返します。こうして練ると空気が入り白色になります。ここでカラフルに色付け。

ここからが飴職人の腕の見せ所。

玉状の飴を引き伸ばし、三十二センチほどの棒状に切り分け、花びらや葉になる色の飴を整然と手際よく組み合わせていきます。冷えて固くならないうちに、経験と勘で大きさや厚さを調節していきます。組み上げると直徑約二十七センチ、長さ約三十センチほどの固まりになります。十キロの固まりから出来

る組み飴は千五百個ほど。飴が煮詰まつてから、切り終えるまで約三十分。この間、三人が

ときぱきと作業を進めます。一休

みすると、煮詰まつた次の飴が待

っています。作業は、こうして一

日八回繰り返されます。

「最後に切り口を見るまで結果がわかるない。なかなか思つたよう

にはいかないね」と久保田さん。

「夢」作り

久保田さんが作る組み飴は梅、藤、葵、菖蒲、朝顔、蓮華、山吹、茶など季節を彩る花十三種とオレンジ、市松を合わせた十五種。始

めた当初は六種でしたが、奥さん

の発案で九種が生まれました。

「完成するまで、夫婦で意見の食

い違いがあれば仕事場で激しいや

りとりがあるんですよ。でも、き

れいな花が完成すればうれしいで

すね」と陽気に笑う西さん。

いただいたゞ咲きたての桜草』を

ひとつほうばると、口の中にはん

のりと、夢が広がりました。



組み飴ができるまで

煮詰まつた飴の温度は約百四十度。煮詰まつた飴を粘土細工のよう

に組み上げていく。

引き機にかけると白色に変わ

平成5年1月10日



バリ島を訪ねて

小竹秀子さん(58歳・新宿町6)

念願のインドネシア・バリ島旅行が、梅雨に入った6月半ば、やっと実現しました。バリ島は、日本の梅雨などすっかり忘れてしまうほどの暑さでした。歌では美しい響きのブンガワソロが、乾期であったためか水量が少なく濁っていて、少々がっかり。でも、プランバナン、ボロブドゥールの遺跡では壮麗な姿に感激し、島の夕日のすばらしさに醉いました。

島内ツアーバスの窓から、3月に日本のボランティアの人たちが植えたというマングローブが広い湿地にすっかり根づいていました。こんなに遠く暑い国まで来て努力した人たちに頭の下がる思いがしました。

デンバサールから少し山地の方へ行くと、あちこちにサツマイモ畑があり、地元の人の常食の一部と聞きました。帰路バザールに寄ったら、サツマイモのから揚げを売っていて、少し買って食べてみました。「味は川越の方がおいしいなー」と言うと、同行の姉に「あなたはやっぱり川越人ねー」と冷やかされ、わなながら川越土着民であることを改めて認識しました。それについても、暑い1週間の旅でした。

イラストコーナー



大門千鶴さん
(14歳・西小仙波町1)



「思いがけない賞に驚いています」と喜ぶ母・照子さん(36歳)となぎちゃん。左は受賞作品。

郵政省が募集した「第十八回私のアイデア貯金箱コンクール」で、大塚小学校一年・酒井なぎちゃん(7歳・大塚新田)が、郵政大臣賞を受賞。同賞は、全国二百四万点の応募の中から六点に贈られた最高の賞。十二月十七日㈭、同校講堂で表彰式が行われ、全校生徒が見守る中、なぎちゃんはしっかりと賞状を受け取りました。

『思い出』になりました。

アイデア貯金箱で 郵政大臣賞を受賞 酒井なぎさちゃん

まちのできごと トーキー 109パレット 男女が共に支えあう社会を

市内の女性団体が相互理解と連帯を深めようと、12月12日㈯にやまぶき会館で市制70周年記念「川越市女性フォーラム92・川越発女たちのメッセージ」を開催。女性学研究者・船橋邦子さんの記念講演などが行われた後、「女と男三つの平等(社会・職場・家庭)に向けて意識変革を行なう」という想いを込めてナビゲーターとして船橋邦子さん(52歳)と近所の井上博詞さん(67歳・元町二丁)。この二人の呼吸がぴたり合わないと

「組み飴」はうまく

犯罪のない明るい社会を

12月18日㈮、川越市暴力排除推進協議会が、犯罪のない明るい社会を目指して本川越駅前広場の交番わきの植え込みに暴力排除啓発用公告塔を設置。塔はステンレス製の三角柱で、高さ約5メートル。「暴力団のない明るい社会の実現を!」「覚せい剤買わない打たない打たせない」など、駅前から市民に三つの標語を発信。



地下通路が“画廊”に変身

川越駅西口の地下通路に縦1.8m、横5.4mの大きな絵6点が飾られ、利用者の目を楽しませています。これらは野田、寺尾、大東西、霞ヶ関、霞ヶ関西、山田の6中学校の生徒が描いた力作で、多くは夢を描いた幻想的な作品。地下通路の“画廊”は、慌ただしく往来する通行人にひとときのやすらぎを与えてくれるようです。



イラストコーナー



大門千鶴さん
(14歳・西小仙波町1)



「おもしろ通りうら通り」と書かれた看板。左は受賞作品。

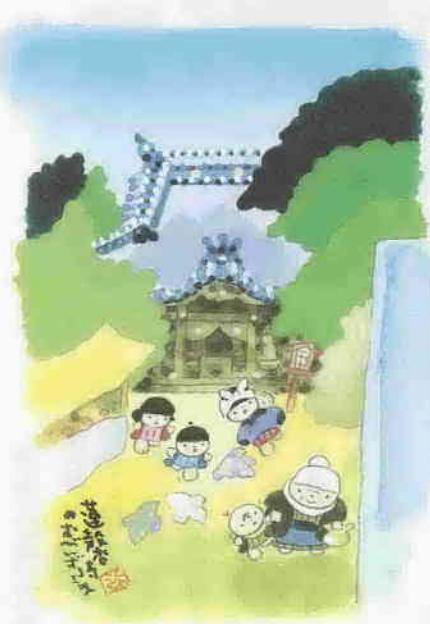
川越の伝説 69



願い事をかなえてくれる神社とお寺

川越は城下町として、たいへん古くから栄えた町です。人々の信仰も厚く、昔から願いごとをする場所もたくさんありました。連雀町の蓮馨寺にあります「おびんずるさま」はいつも本堂の賽銭箱の脇におすわりになっています。おびんずるさまを手でさわり、その手で自分の体の調子の悪いところをなでますとどんなむずかしい病気でもケロッと治るといわれています。白狐の話で有名な幸町の長壽院の入口にあります雪塚稻荷神社は商人の神さまといわれ、とくに商売繁盛には靈験あらたかとされ、うわさを聞いて遠方よりお参りにくるそうです。薬師神社は、目の病気に効くといいますので、お堂には願掛けの絵馬がたくさん吊るされています。連雀町にあります熊野神社は、縁結びと知恵の神さまといわれ、学生たちが入学試験にうかりますようにと絵馬をかけにきます。又、すぐ横にある秋葉神社は、ちょっとめずらしく、泥棒除けの神さまとしてたいへん信仰が厚いそうです。次にめずらしい神さまでは、松江町にいちょう窪の出世稻荷神社があります。これは、稻荷さまに女人を書いた絵馬や、かわいい人形を納め「お稲荷さま、あなたに良いお嫁さんをお世話しますから、どうぞわたしに出世させてください」とお祈りしますと、不思議なことに大変出世するのだという言い伝えのある神さまなのです。このようにさまざまな神さまが近くにいます。

川越市教育委員会社会教育課刊行『続 川越の伝説』から



絵と文 池原昭治さん

編集日記

「一年の計は元旦にあり」と言うが、今年こそはと思いつつ、つい無計画に月日を過ごしてしまう▶去年1年間は市制70周年に明け暮れ、スタッフ総出で取材に奔走。幾多の思い出がよみがえる▶海外では、ラジオで地球サミットが開催され、環境保全が論議された。テレビ番組で外国のゴミ問題の取り組みを紹介していたのを思い出す▶リサイクルしやすいように分別収集を細分化、買い物では過剰包装の商品は避け、耐久品は修理して大事に使う。こうした地道な努力が大きな成果を生む▶ゴミの減量化は、生産段階から考え直さなければならない時期にあるようだ。

わが街川越 番組ガイド

38ch テレビ埼玉 毎週火曜日 午後5時30分~5時40分 土午後10時15分~10時25分
■一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。



筒がゆの神事

1.12

TUESDAY

野鳥に親しむ(再放送)

市内には多くの自然が残されており、そこにはたくさんの種類の野鳥が生息しています。番組では、伊佐沼や雑木林でこの時季に見られる野鳥を紹介。また、バード・カービング(木彫りの野鳥)を楽しむ方を訪ねます。

1.19

TUESDAY

川越いまむかし

見慣れたはずのまちの風景が、いつのまにかその表情を変えていきます。昔の写真は、懐かしさとともに古い記憶をよみがえらせてくれます。川越の町並みを写した古い写真と現在を比較し、その変化をご覧ください。

1.26

TUESDAY

筒がゆの神事

市内の伝統行事を紹介するシリーズ。1回目は毎年1月15日に石田の藤宮神社で行われる「筒がゆの神事」。よし筒を小豆がゆに浸し、中に入った米と小豆の数で1年の作柄や天候を占います。さて、今年はどんな年に?

訂 正

広報川越806号(平成5年1月10日発行)
10ページ・ひとまち伝言板 出かけてみませんか
■元日本テレビアナウンサー小林完吾さんによる
親のための講演会「今、親として……」

誤＝同校図書館

正＝県立川越図書館